

NEWS RELEASE

株式会社ダイヤモンドテレコム の譲渡に係る契約締結のお知らせ

三菱電機株式会社は、100%子会社の株式会社ダイヤモンドテレコム（以下、ダイヤモンドテレコム）を、現金交付型^{※1}の吸収合併方式（以下「本合併」）により兼松株式会社（以下、兼松）の100%子会社である兼松テレコム・インベストメント株式会社（以下、兼松テレコム）へ譲渡することで、兼松と契約を締結しましたのでお知らせします。

※1 合併時に、吸収合併消滅会社の株主に対して吸収合併存続会社の新株を交付する代わりに金銭を交付する方式

1. 本合併の目的

ダイヤモンドテレコムは、平成6年の設立以降、携帯電話販売を主力事業として事業拡大に取り組んでまいりましたが、昨今、携帯電話販売を取り巻く市場環境は、携帯電話販売会社の再編などにより大きく変化しております。こうした環境変化の中、ダイヤモンドテレコムは、本件実施を通じた、兼松グループの携帯電話販売事業とのシナジー追求により、プレゼンスの向上とお客様へのより良いサービス提供を実現し、さらなる成長と経営の安定が期待できるものと考えております。

当社としては、今後、第5世代携帯電話基地局・ネットワーク事業や監視カメラ事業に通信システム事業の経営資源を集中し、事業拡大を図ってまいります。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

① 兼松との契約締結日	平成28年1月18日
② 合併契約承認の株主総会決議日 (ダイヤモンドテレコム、兼松テレコム)	平成28年3月31日(予定)
③ 合併効力発生日 ^{※2}	平成28年4月1日(予定)

※2 本合併の効力発生は、本合併に係る当局の承認が得られることを条件としています。

(2) 本合併の方式

兼松テレコムを吸収合併存続会社、ダイヤモンドテレコムを吸収合併消滅会社とする現金交付型による吸収合併方式を採用し、吸収合併存続会社である兼松テレコムは、平成28年4月1日にダイヤモンドテレコムに名称変更する予定です。

(3) 本合併の対価

当社は、本合併の対価として、兼松テレコムから約174億円を受領します。

3. 本合併の当事会社の概要

	吸収合併消滅会社	吸収合併存続会社
名 称	株式会社ダイヤモンドテレコム	兼松テレコム・インベストメント株式会社
所 在 地	東京都中央区新川1丁目3番17号 新川三幸ビル9F	東京都港区芝浦1丁目2番地1号 シーバンスN館
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 浅見 公一	代表取締役社長 原田 雅弘
資 本 金	450百万円	1百万円(契約締結時) ^{※3}
設 立 年 月 日	平成6年3月16日	平成28年1月15日
決 算 期	3月31日	3月31日
売 上 高	89,067百万円(平成27年3月期)	— ^{※4}
従 業 員 数	995名(平成27年6月16日現在)	—
主 要 取 引 先	株式会社NTTドコモ他	—
大株主及び持株比率	三菱電機株式会社 100%	兼松株式会社 100%

※3 吸収合併存続会社は、本合併実行までに増資を行う予定

※4 兼松テレコムは、平成28年1月15日に設立された会社であり、設立後確定した事業年度はありません

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL 03-3218-2359 FAX 03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

4. 本合併後の状況

	吸収合併存続会社
名称（商号）※5	株式会社ダイヤモンドテレコム
本店所在地 ※5,6	東京都中央区新川1丁目3番17号 新川三幸ビル 9F
代表者の役職・氏名 ※5	現時点では確定していません
事業内容	移動体通信機器及び関連機器の販売を中心とした情報通信事業
資本金	現時点では確定していません
決算期	3月31日
純資産	現時点では確定していません
総資産	現時点では確定していません

※5 上記の名称（商号）・本店所在地の変更、取締役の任命・代表者の選定については、平成28年4月1日に予定されている存続会社の株主総会および取締役会にて決議を行う予定

※6 存続会社の本店所在地は、平成28年4月1日に吸収合併消滅会社の本店所在地に変更する予定

5. 当社連結業績に与える影響

本件実行に係る譲渡益は、平成29年3月期に計上予定であり、平成28年3月期の連結業績予想の修正はありません。

（参考）平成28年3月期 連結業績予想（平成27年10月29日公表）

	売上高	営業利益	税引前当期純利益	当社株主に帰属する 当期純利益
通期	4兆3,800億円	3,000億円	3,150億円	2,200億円

以上